

長崎県高等学校文化連盟 事業趣旨および還元内容

～会費は、加盟校すべての生徒全員の文化活動支援に還元されています～

本連盟は、個人加入ではなく「学校単位での加盟制度」をとっており、一部の文化部員だけでなくすべての生徒が文化・創造力を高め、多様な表現機会を得られる仕組みを整えています。

■ 主な事業内容と還元（R7年度決算額）

① 県高校総合文化祭（県総文祭）の開催・運営サポート

約705万円

全21の専門部における部門大会の開催サポートおよび経費補助を行っています。

【21専門部】美術・書道・写真・合唱・吹奏楽・放送・演劇・弁論・新聞・自然科学・文芸・囲碁・将棋・百人一首かるた・日本音楽・郷土芸能・器楽管弦楽・M&B・図書・生徒会交流・JRCボランティア

② 「ながさき方式」による全生徒参加の祭典〔県総文祭 総合開会式〕

約365万円

部活動の加入を問わない公募制の「生徒実行委員会」が、約2時間のステージをゼロから創り上げます。3地区の持ち回り開催で、学校を超えた企画・PR経験を各校の活動へ還元します。

※R7の生徒実行委員は37校70名！

③ 全九州総文祭・全国総文祭への出場サポート

約706万円

長崎県代表として推薦された生徒たちの大会参加サポートおよび経費補助を行います。

- ・R8全九州（鹿児島大会）：9部門 111名出場見込み
- ・R8全国（秋田大会）：17部門 230名出場見込み
- ・R9大会予定：全九州（大分大会）／全国（石川大会）

④ 芸術鑑賞会の開催補助

約331万円

各学校からの申請を受け、校内で開催されるプロ（音楽・演劇・古典芸能など）を招聘した「芸術鑑賞会」の経費補助を行い、本物の芸術をすべての生徒に届けます。

⑤ 特別支援学校・定時制や通信制高校とのつながり

約18万円

一人ひとりの個性が輝く場を広げるため、以下の活動への経費補助を行っています。

- ・特別支援学校のアート展への助成
- ・定時制、通信制の生徒たちによる「生活体験発表会」への助成

※各事業に記載の金額は、令和7年度の決算額に基づきます。